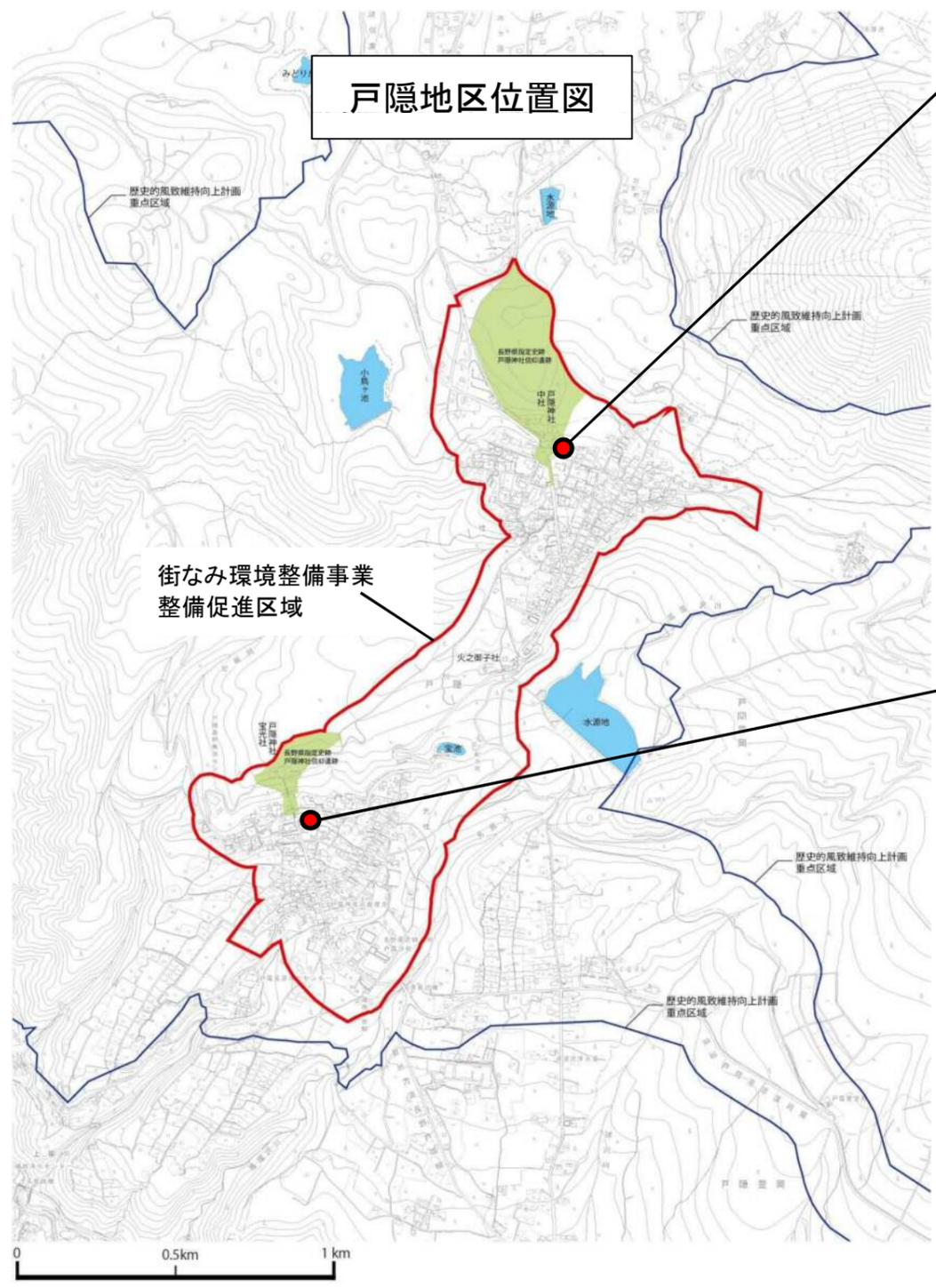


ZT10 景観重要建造物修理助成事業(戸隠地域)

本市が平成23年11月に、景観法第19条第1項の規定による景観重要建造物として指定した宿坊極意(中社、指定番号6号)と越志旅館(宝光社、指定番号7号)について、所有者が実施する建造物の外観及び外観の修繕に伴う構造部の修繕に必要な経費の一部を助成。【補助率4/5 限度額500万円】

- ・事業期間:平成26年度～平成30年度
- ・支援事業名:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)



指定番号6号 宿坊極意
 ○H27年度実施内容
 庫裡の南西面屋根の修理(茅葺屋根の葺き替え)
 施工面積:約90㎡



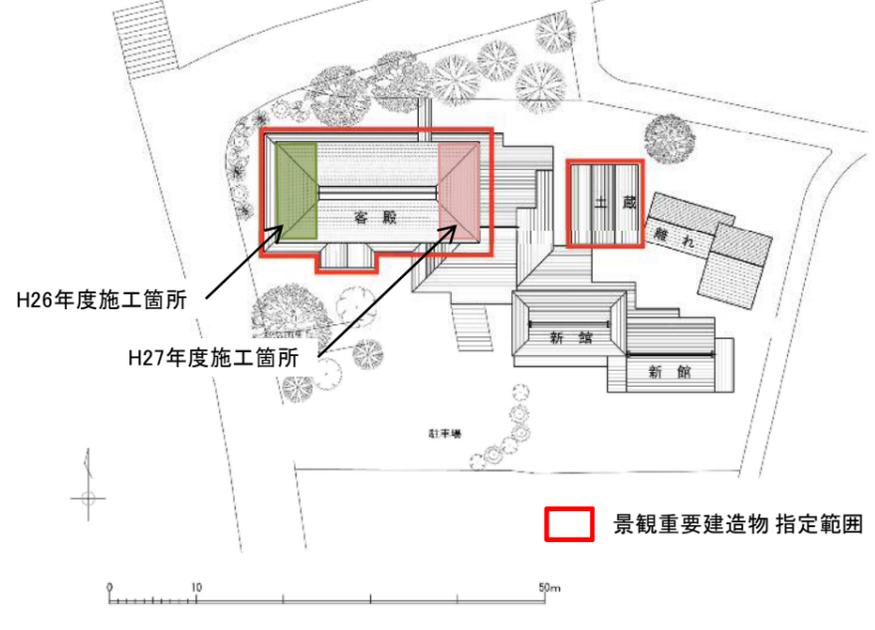
宿坊極意 H26年度施工箇所
(庫裡 西面屋根)



宿坊極意 H27年度施工箇所
(庫裡 南面屋根)



指定番号7号 越志旅館
 ○H27年度実施内容
 客殿の東面屋根の修理(茅葺屋根の葺き替え)
 施工面積:約97㎡



越志旅館 H26年度施工箇所
(客殿 西面屋根)



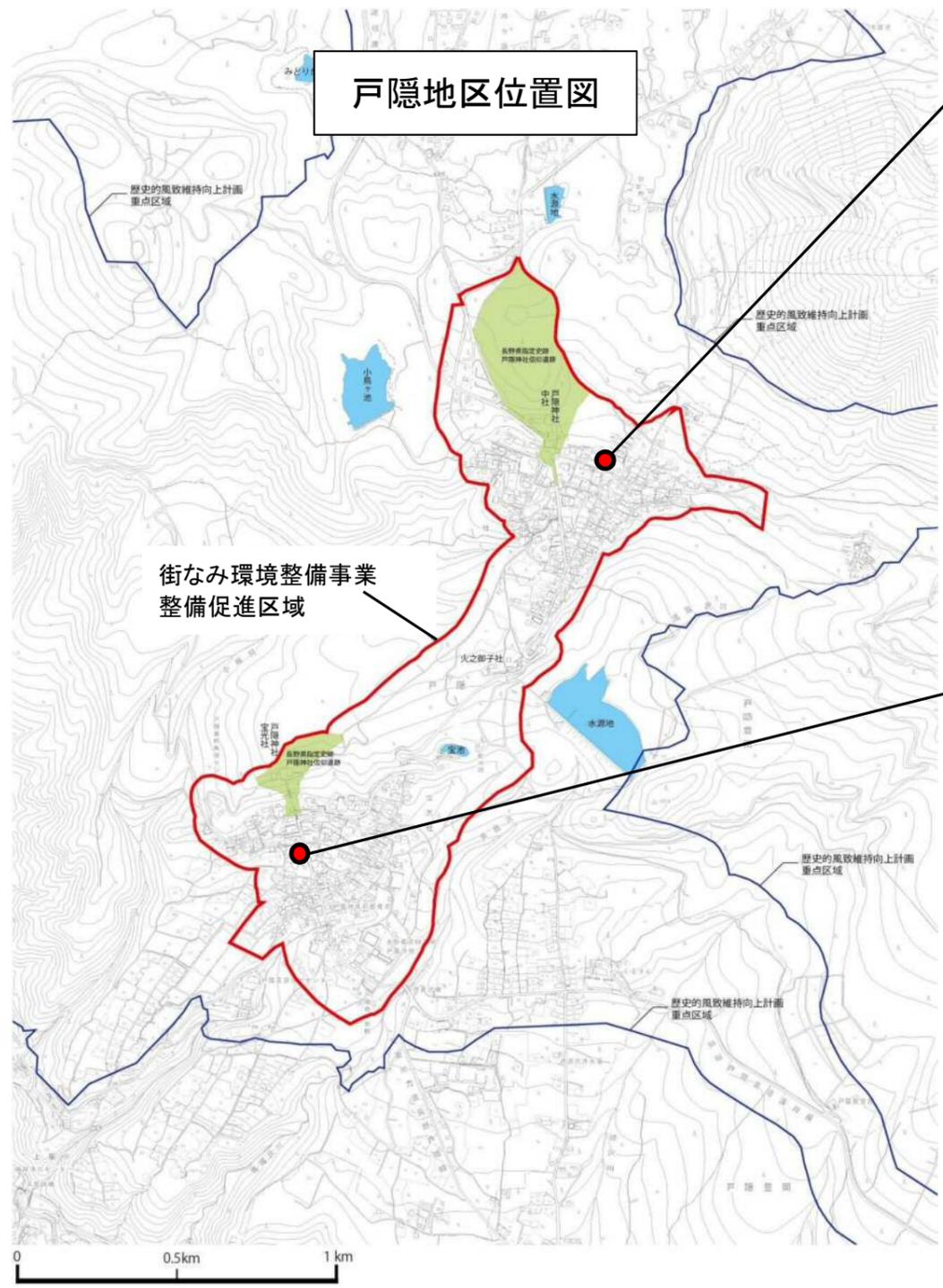
越志旅館 H27年度施工箇所
(客殿 東面屋根)



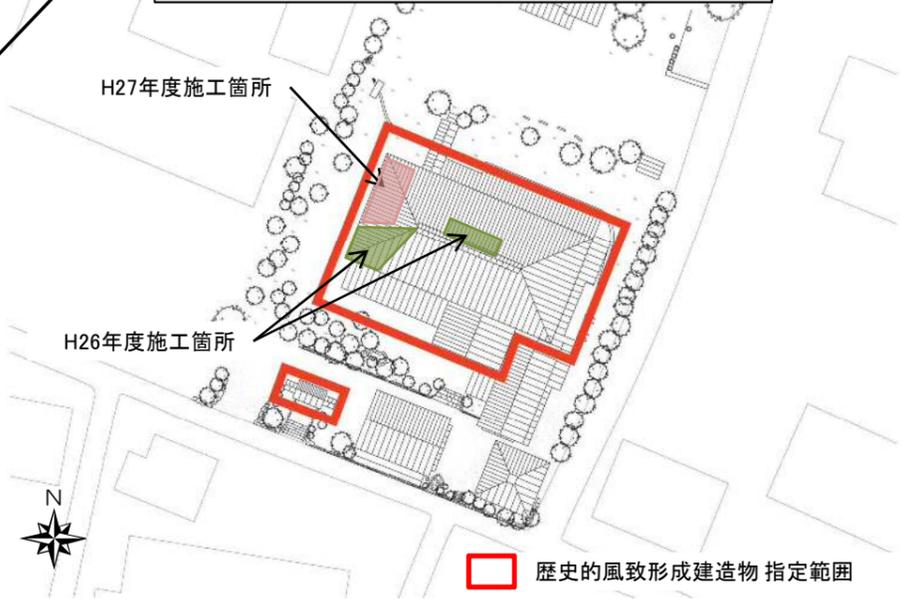
ZT15 歴史的風致形成建造物修理助成事業

本市が平成26年3月に、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律第12条第1項の規定による歴史的風致形成建造物として指定した武井旅館(宝光社、指定番号4号)と横倉旅館(中社、指定番号5号)について、所有者が実施する建造物の外観及び内装(一般公開の用に供する部分)に係る修理・修景に要する経費の一部を助成。【補助率2/3 限度額300万円】

- ・事業期間:平成26年度～平成34年度
- ・支援事業名:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)



指定番号5号 横倉旅館
 ○H27年度実施内容
 (主屋(指定範囲)南西面の茅葺屋根の葺き替え)
 施工面積:約45㎡



横倉旅館 H26年度施工箇所
 (主屋 南西面屋根)



横倉旅館 H27年度施工箇所
 (主屋 北西面屋根)



指定番号4号 武井旅館
 ○H27年度実施内容
 主屋(指定範囲)の南面屋根の修理(茅葺き替え)
 施工面積:茅葺き替え約72㎡



武井旅館 H26年度施工箇所
 (主屋 北面屋根)



武井旅館 H27年度施工箇所
 (主屋 南面屋根)

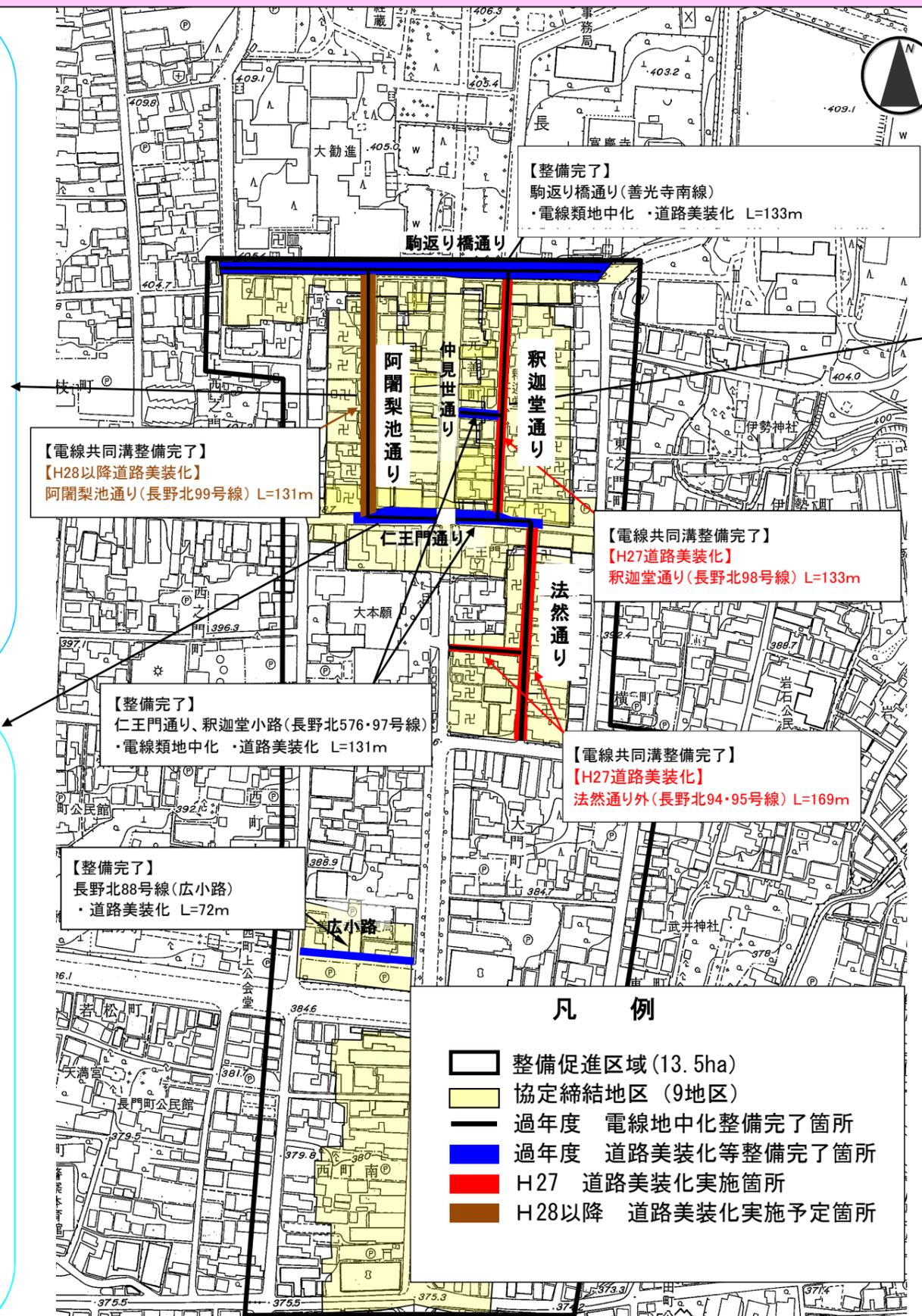


目的 善光寺門前にふさわしい景観を保存活用するため、街づくり協定の締結による道路及び住環境の整備等を実施し、ゆとりと潤いのある地区景観形成を推進する。
 事業期間 平成15年度～平成27年度
 支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

阿闍梨池通り



仁王門通り



釈迦堂・法然通り



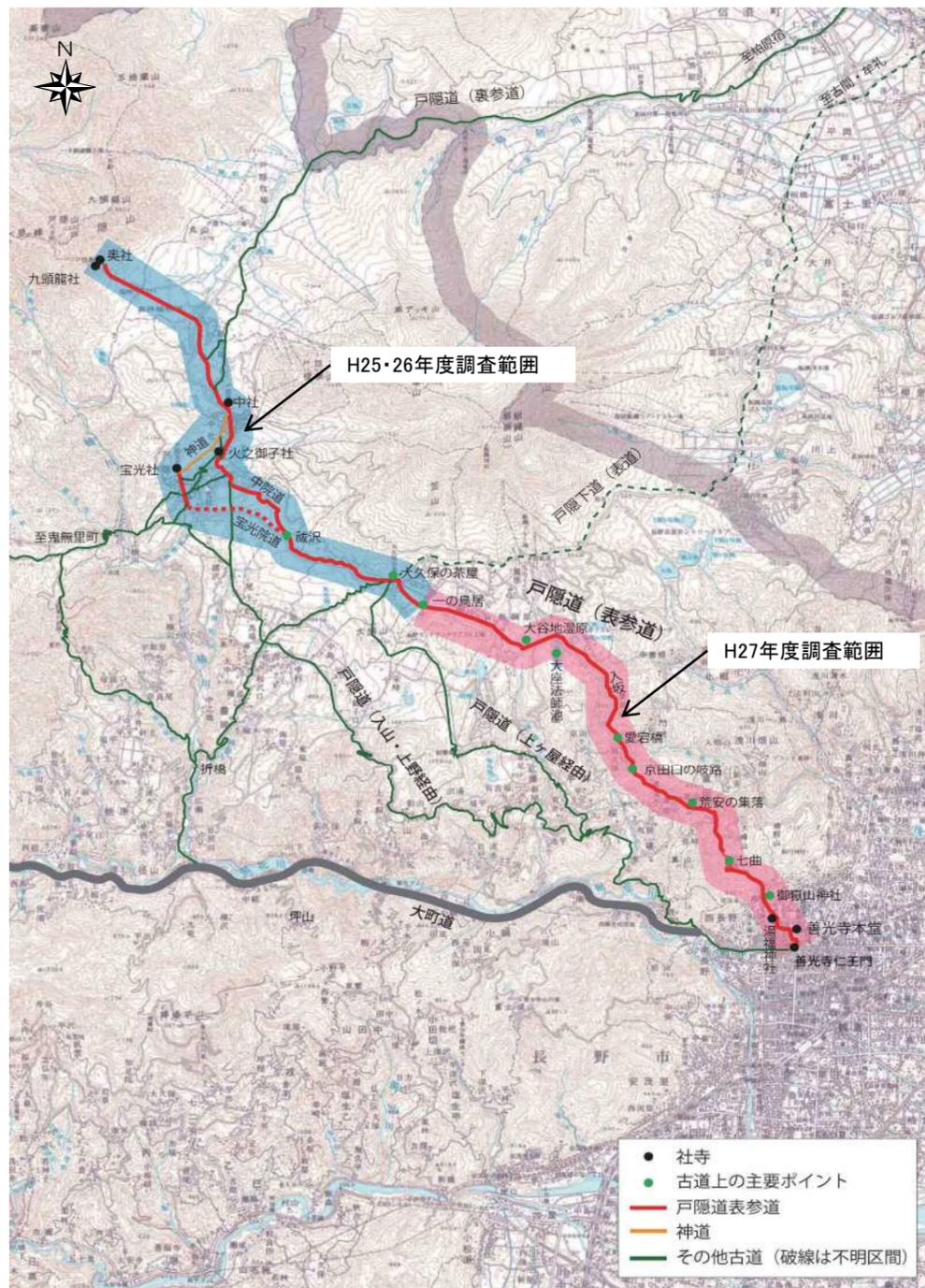
事業工程表

路線名	工種	～H26年度	H27年度			H28年度～
			4月	7月	10月	
仁王門通り外	電線地中化	完了				
	道路美装化	完了				
釈迦堂通り	電線地中化	完了				
	道路美装化					
法然通り外	電線地中化	完了				
	道路美装化					
阿闍梨池通り	電線地中化	完了				
	道路美装化					

ZT6 戸隠古道現状調査事業

善光寺と戸隠を結ぶ信仰の道である戸隠古道について、その歴史や文化の普及・啓発を図り、より歩きやすい道として整備するため、戸隠古道の現況調査を行う。調査結果を踏まえて、部分的な歩道整備や歩行者案内板等の設置を行う。

- ・事業期間:平成25年度～平成27年度
- ・支援事業名:市単独事業



古道の現況
(中院道)



道標
(善光寺境内)



岐路に立つ道標
(祓沢の岐路)



丁石
(一の鳥居～戸隠神社奥社)



歩行者案内板
(一の鳥居～戸隠神社奥社)



破損している歩行者案内板
(善光寺～一の鳥居)



ZT3 善光寺経蔵保存修理事業

目的	善光寺境内の重要な歴史的風致を形成する善光寺経蔵について、建物周辺地盤の不同沈下、基壇石積の変形、檜皮葺屋根の著しい損傷、梁等の一部腐食等が確認されていることから、保存修理助成を行うことにより、歴史的風致の維持及び向上に寄与するもの。
事業主体	宗教法人善光寺
事業年度	平成24年度～平成28年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金
文化財概要	善光寺経蔵 1棟 桁行5間、梁間5間、一重、宝形造、檜皮葺、八角輪蔵附

○事業スケジュール

- ・平成24・25年度 善光寺経蔵耐震診断（基礎診断）
- ・平成26～28年度 善光寺経蔵保存修理工事

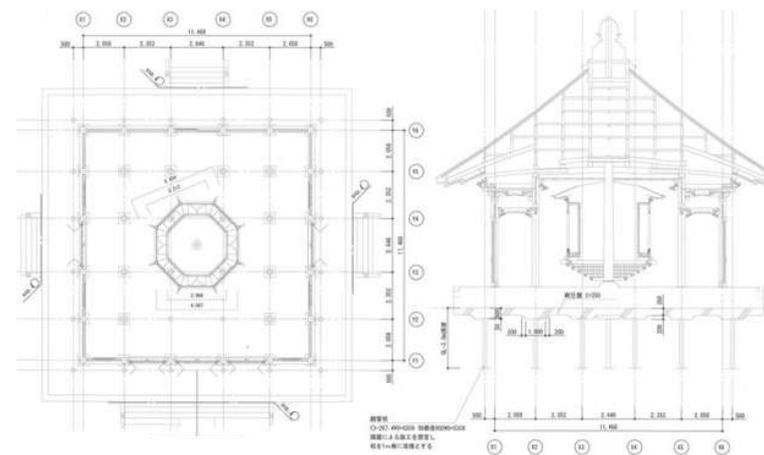
（平成27年度事業概要）

前年度から引き続き、揚屋工事、基壇部分の地盤補強・基礎工事を実施し、建物の降下後、屋根解体工、木工事に着手する。（平成28年度竣工予定）

- ①揚屋工事
- ②基礎工事（基壇解体・地盤補強）
- ③解体工事（檜皮葺屋根・小屋組等）
- ④木工事（補足木材、繕い・加工）



善光寺経蔵 位置図



善光寺経蔵 平面図

善光寺経蔵 断面図



揚屋状況

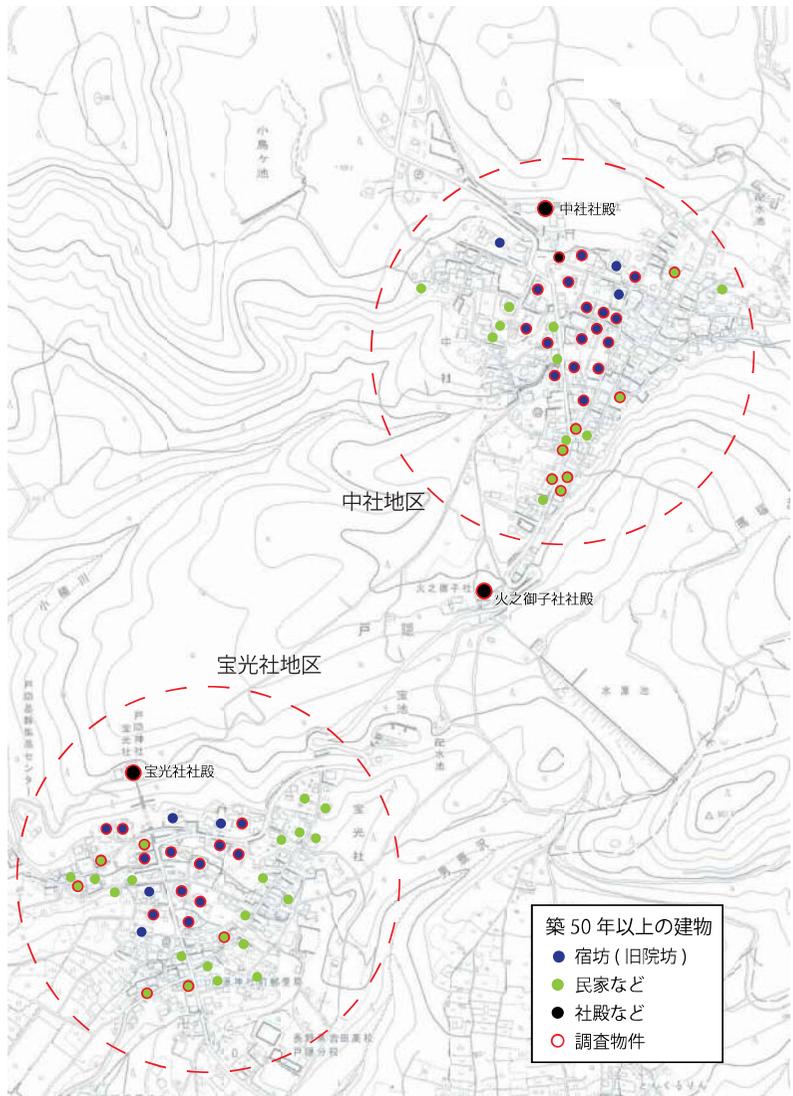


木部修理状況

ZT13 戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査事業

目的 戸隠中社・宝光社地区の「重要伝統的建造物群保存地区」選定を目指して伝統的建造物や工作物などの保存対策調査を実施し、保存計画検討のための基礎資料とする。

事業期間 平成26年度～平成28年度



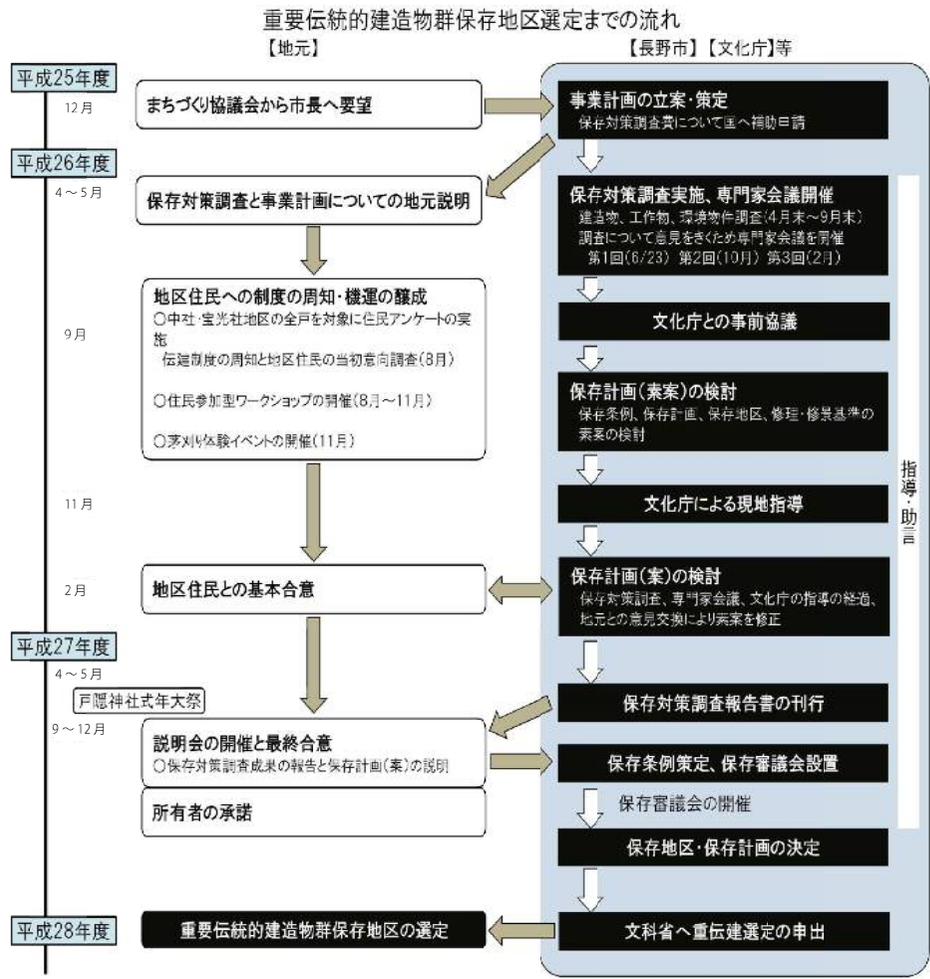
戸隠地区伝統的建造物群保存対策調査 調査対象範囲図（全域）

《平成26年度事業》

- 保存対策調査（建物調査）
 - ・ 建物及び敷地の平面図・配置図の作成
 - ・ 所有者へ建築年、増改築の経過、古写真の有無、環境物件の有無等について聞き取り

《平成27年度事業》

- 保存対策調査（工作物・環境物件調査）
 - ・ 工作物（石垣・水路・灯籠など）や環境物件（生垣など）の分布図の作成
- 保存対策調査報告書の刊行



ZT11 弥栄神社の御祭礼屋台巡行支援事業

進捗評価シート (様式1-3)

評価軸③-2 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	27年度
弥栄神社の御祭礼等支援事業	現在の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 弥栄神社の御祭礼をはじめ、重点区域における伝統的な祭礼等に対して支援を行う。なお、弥栄神社の御祭礼においては、曳き回される屋台の巡行を支援するため、各町で保管している屋台や祭礼用具の組立及び解体、補修等に対して補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年7月11日(土)～12日(日)に、ながの祇園祭御祭礼屋台巡行が行われた。運行屋台4台、置き屋台2台の計6台に対して市の補助金を交付した。
 平成24年度から、祇園祭における屋台運行の毎年実施が復活。平成27年度は4回目であり、祭りが定着してきている。東日本鉄道文化財団の支援を受け、修理・復元を行った東町の屋台が、置き屋台として展示された。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

宵山(前夜祭)における置き屋台の展示



綱切り(出発式)



置き屋台(東町)



笠鉾の展示



善光寺山門前での踊りの奉納(山門答礼)



MK1 松代地域道路美装化事業

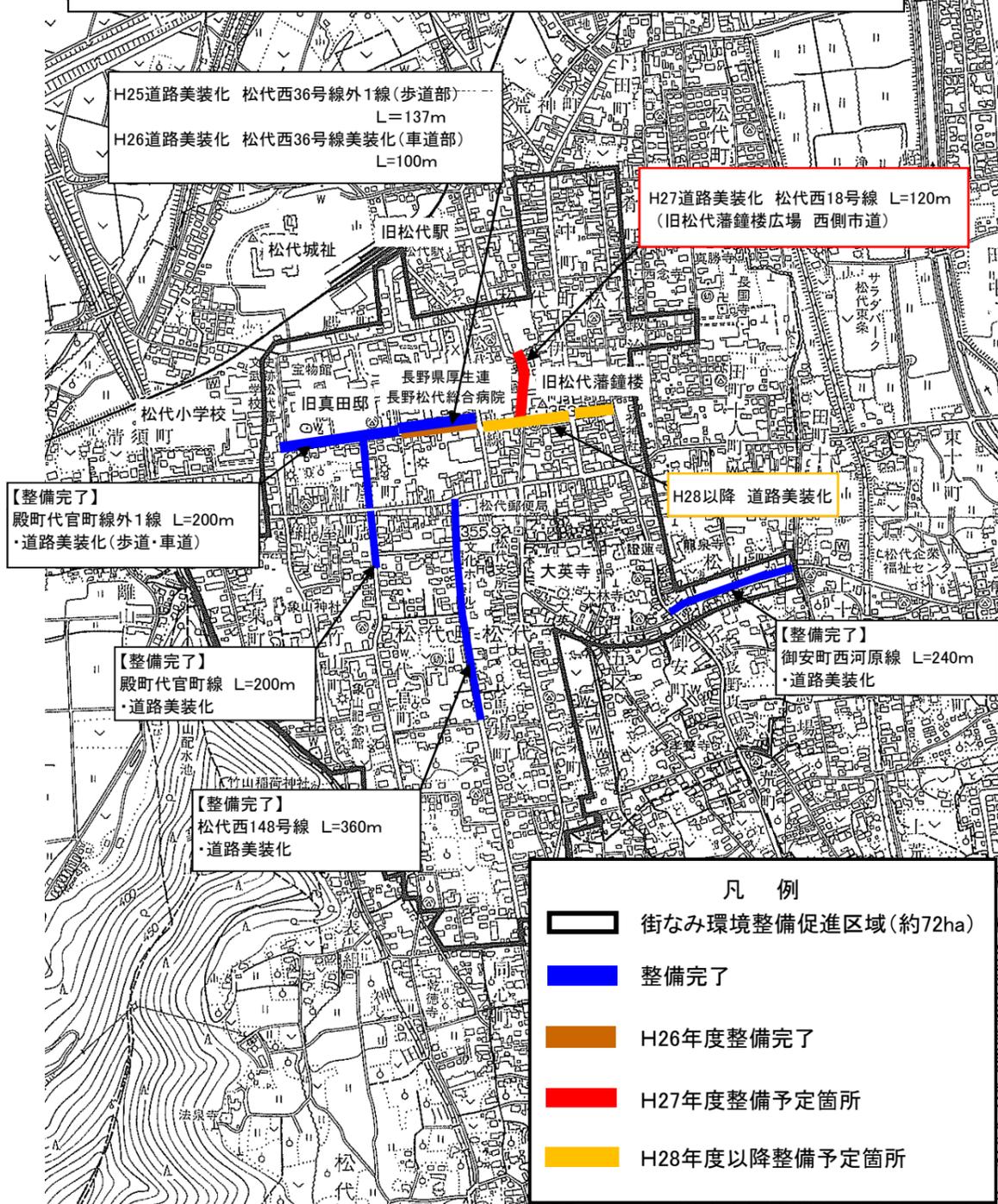
目的 松代城の城下町にふさわしい景観を保存活用するため、周辺の歴史的建造物に調和した歩車道の美装化を行う。

事業期間 平成16年度～平成27年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業）

<平成27年度事業>

道路美装化工事 松代西18号線道路美装化工事 L=120m W=4.5m A=540m²
 (下図赤路線) (殿町 石畳風舗装 松代病院南側と同様)



松代西18号線道路美装化工事

1 工事概要

工事名 松代西18号線道路美装化工事

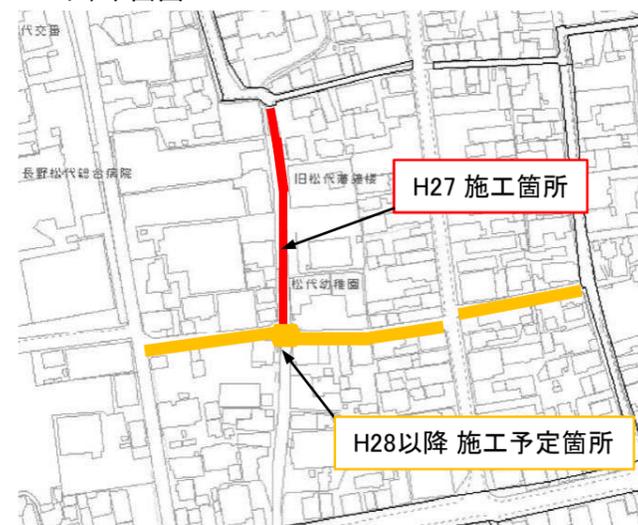
工事場所 長野市松代町松代(殿町) 小林材木(株)専用駐車場前～松代幼稚園前、旧松代藩鐘楼西側市道

工事期間 平成27年10月中旬～平成27年12月中旬(予定)

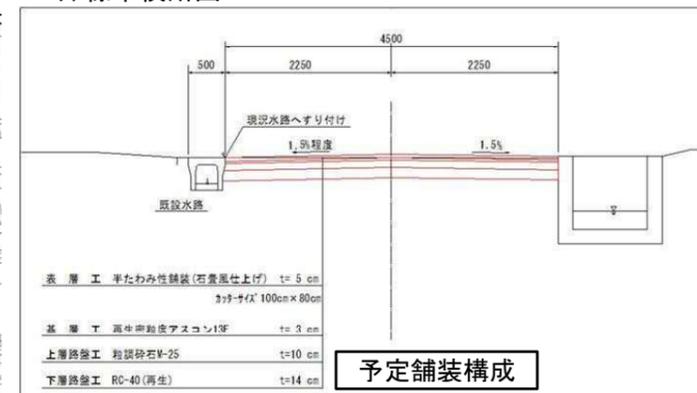
工事担当 長野市都市整備部 まちづくり推進課

2 工事の内容

ア) 平面図



イ) 標準横断面図



ウ) 半たわみ性舗装(石畳風仕上げ)

現在のアスファルトの車道を、路盤、アスファルト舗装の施工をし直し、真田邸前～、あるいは殿町公民館前～と連続して違和感のない灰色系の石畳風舗装に仕上げます。

4 整備事例(松代病院前)



3 工事箇所 現状



MK21 史跡松代城跡保存整備事業

1 事業概要

事業主体	長野市		
事業年度	平成27年度～平成31年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金ほか		
文化財概要			
文化財の名称	所在地	指定年月	建築年代
史跡	長野市松代町松代18-2	昭和56年4月11日	永禄3年(1560)頃
松代城跡附新御殿跡	ほか		

2 歴史的概要

松代城は、甲斐の武田信玄が「川中島の合戦」の最前進基地として、永禄3年(1560)頃に築いた「海津城」がその始まりとされる。元和8年(1622)に真田信之が上田から移封されてから明治の廃城までの250年間は真田氏の居城となった。

北を流れる千曲川を自然の要害として築かれた松代城は、築城当初は、石垣のない土塁と堀だけの城構えであったといわれており、近世初頭に石垣や三の丸などが造成された。

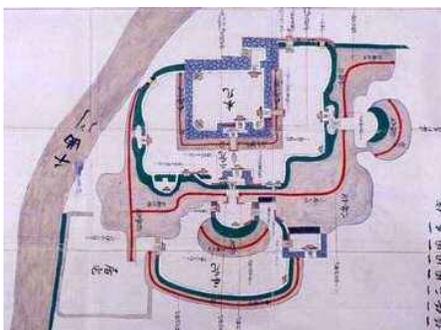
北信濃の歴史を伝える上で、欠かすことができない重要な遺跡であり、城郭として本来の姿を再現することによって歴史的風致の維持及び向上に寄与する。



松代城縄張り想定図

3 松代城跡に関連する経過

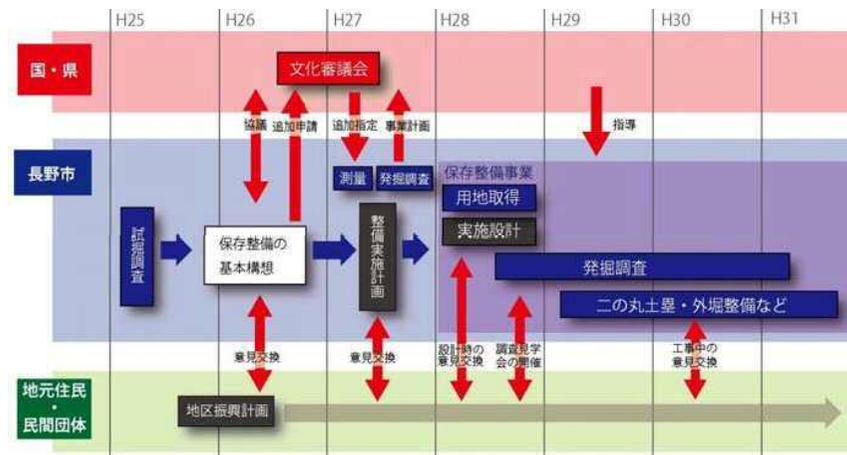
- 昭和56年度 国史跡指定
- 昭和57～59年度 土地公有化
- 昭和59年度 整備基本計画策定
- 昭和60年度 発掘調査開始
- 平成6年度 整備実施計画策定
- 平成7年度 環境整備工事 着手
- 平成15年度 環境整備工事 完了
- 平成16年度～ 一般公開
- 平成24年度 長野電鉄屋代線廃線



「信濃国川中嶋松代城石垣築直堀浚竊絵図」寛保2年(1742)

4 松代城跡保存整備事業について

(1) 事業スケジュール (案)



(2) 事業概要 (案)

史跡の歴史的価値を高めるため、史跡指定範囲の拡大、調査に基づく江戸時代の城郭景観再現を進め、生涯学習や観光の拠点として積極的に活用する。

(事業項目)

- ・用地取得 (民有地2箇所)
- ・発掘調査 (事前調査・整備に伴う調査)
- ・二の丸土塁・三日月堀等の保存整備
- ・二の丸石場門の復元
- ・園路の整備
- ・環境整備 (植栽・柵等) など



(3) 平成27年度事業概要

- ・史跡の追加指定、公有地化に向けた準備 (測量・不動産鑑定など)
- ・第2期整備計画の内容検討・基本方針作成 (発掘調査・史料調査など)

MK22 県宝長国寺開山堂保存修理事業

目的 松代城下町の歴史的風致を形成する県宝長国寺開山堂について、歴史的風致形成建造物に指定して保存修理を行なうことにより、良好な景観形成が図られるもの。

事業主体 宗教法人長国寺

事業年度 平成27年度～平成29年度

支援事業名 県補助金、市補助金

文化財概要 方三間方形造り、棧瓦葺き（元こけら葺き）

平成27年度は工事初年度であり、実施設計作成後、仮設を設置し屋根瓦撤去を進める。

- ① 実施設計
- ② 仮設設置
- ③ 屋根瓦撤去



MK23 県宝林正寺本堂保存修理事業

目的 松代城下町の歴史的風致を形成する県宝林正寺本堂について、歴史的風致形成建造物に指定して保存修理を行なうことにより、良好な景観形成が図られるもの。

事業主体 宗教法人林正寺

事業年度 平成27年度～平成30年度

支援事業名 県補助金、市補助金

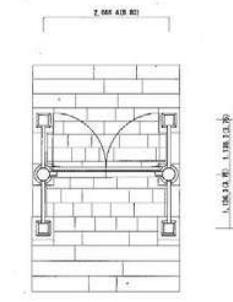
文化財概要 本堂：桁行三間、梁間四間、入母屋造、向拝一間、棧瓦葺

平成27年度は工事初年度であり、実施設計作成後、仮設を設置し屋根瓦撤去を進める。

- ① 実施設計
- ② 仮設設置
- ③ 屋根瓦撤去
- ④ 応急措置

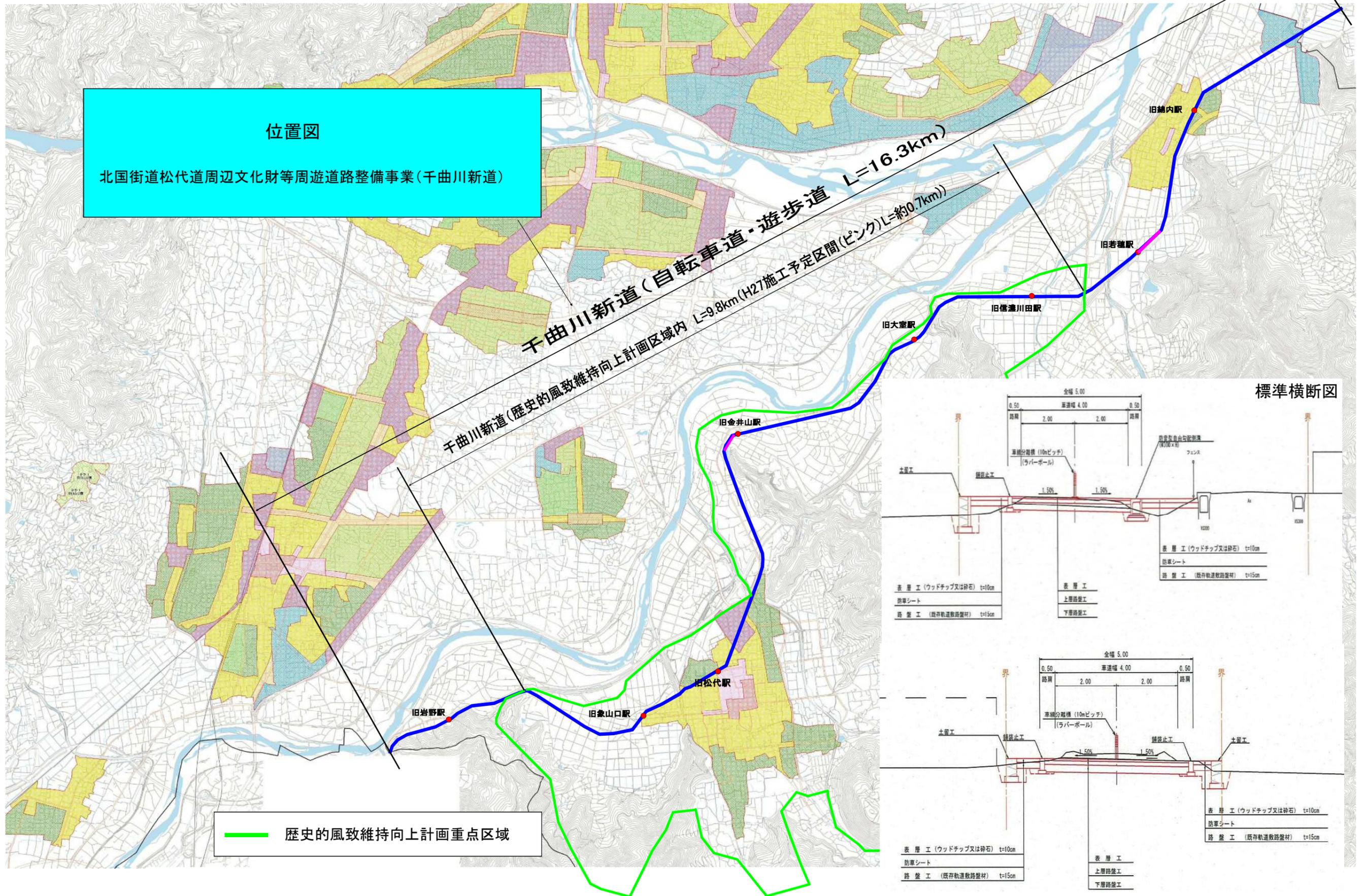


林正寺本堂



林正寺表門





MK18 松代歴史文化の発信・誘客事業

進捗評価シート (様式1-3)	
評価軸③-2 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 27年度 現在の状況
松代歴史文化の発信・誘客事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成22年度～平成27年度
支援事業名	平成22～26年度: 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業) / 平成27年度: 市単独事業
計画に記載している内容	松代の歴史文化を発信し誘客に繋げようとして「NPO 法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」が実施している、まち歩き推進事業、交流ネットワーク事業、広報・出版・情報発信事業、まち歩きセンター運営事業に対して助成を行う。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
松代地区全体を歴史的遺産と見立て、地域資源の掘り起こし、磨き上げ、情報発信を行っている「NPO法人 夢空間松代のまちと心を育てる会」の活動補助を行う。	
進捗状況 ※計画年度との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き資源の発掘と観光資源のまち歩きガイド等観光資源の発信事業を実施する。
状況を示す写真や資料等	

まち歩きセンター外観



まち歩きガイドブック作成



K2 鬼無里地域の伝統的祭礼等PR事業

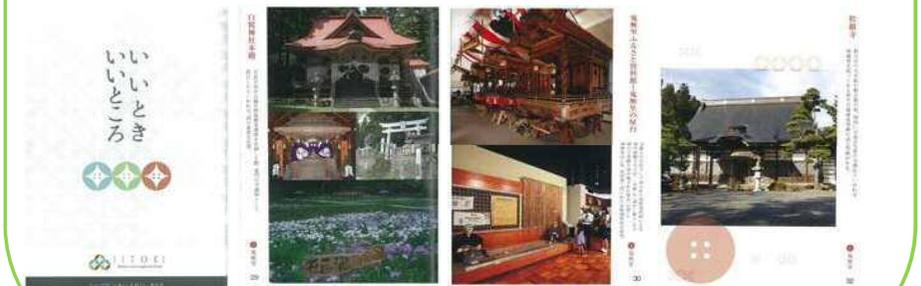
資料No.13

事業期間	平成25年度～平成34年度
事業内容	白髯神社の祭礼、鬼無里神社の祭礼、諏訪神社の御柱祭をはじめとした、鬼無里地域に伝わる伝統的な祭礼について、パンフレット作成やインターネットを活用した情報発信を行う。
事業実績等	<p>○平成25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区主導で地域の伝統的祭礼や文化財を活用した体験参加型ツアーの企画・実施 5月3日 鬼無里神社(乾燥野菜作り体験と鬼無里神社春祭りを学ぶ) 6月22日 鬼無里ふるさと資料館(北村喜代松制作屋台)・白髯神社(住民発信! 鬼無里めぐり2013春) 7月1～10日 白髯神社(白髯神社本殿特別拝観と花しょうぶ・ホタル・古民家をめぐる旅) ※地域外からの大勢の参加者もあり、盛況だった。 <p>○平成26年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と同時期に体験参加型ツアーの継続実施 鬼無里、諏訪、白髯神社の祭礼に関わる保存映像記録と鬼無里地区の歴史風致と各地区神社のお祭りについてまとめたガイドマップを作成した。(各神社、鬼無里まちの駅、資料館などの拠点施設や地区HP等でのPR・情報発信に活用) <p>○平成27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 前年度と同時期に体験参加型ツアーの継続実施 「いいとき観光推進協議会」がPR誌『いいときいいところ』を発行。白髯神社本殿、鬼無里ふるさと資料館と屋台、松殿寺(本堂)が掲載された。

観光パンフレット等への掲載状況 (H27年度)



『ながの市 てくてくまち歩きガイド』(ながの「四季の彩り」キャンペーン実行委員会発行)より 一部抜粋



『いいときいいところ』(いいとき観光推進協議会発行)より 一部抜粋